# シェアハウスを中心とした 高齢者とこども達の生活・交流拠点

#### 研究背景

私は、母が定年を迎えた頃に住む「高齢者のシェアハウス」と地域のこども達が通う「保 育施設」を併設し、シェアハウスを中心とした高齢者とこどもの生活・交流拠点を提案する。

敷地は、石川県小松市の母の実家に設定する。今は祖父母が住んでいるが、祖父母が亡 くなってしまった後空き家となってしまうことを想定し、その空き家になった家と工場をリ ノベーションして生活・交流拠点を作る。また空き家を活用することで、空き家問題に対 する解決法の一つを提案をする。

祖父母が生活している家を、母が定年退職するまでの15年間をかけて現在使われていな い場所から徐々にリノベーションしていくことを考えた。 その中で DIY で可能な箇所は、 シェアハウスの入居予定者達で作る。自分が住む場所をみんなで作ることで絆を深める きっかけになってほしいと思う。

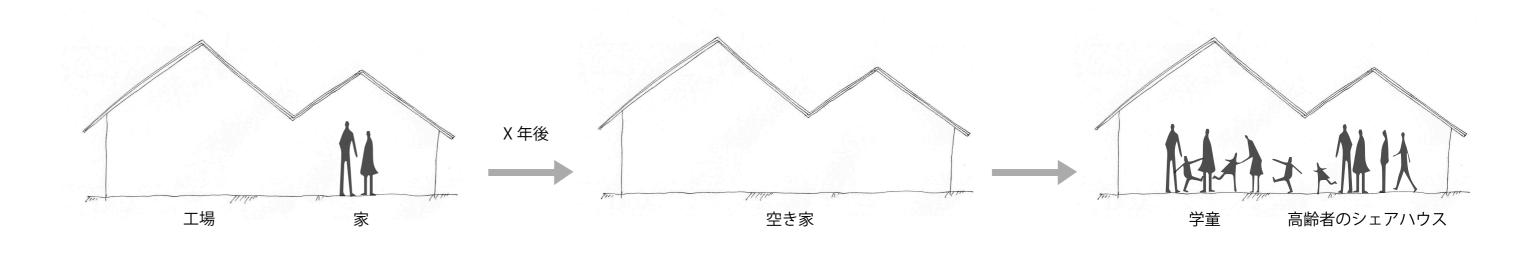
### 中間発表①からの改善点

#### リノベーション

・リノベーションを長い軸でしていく。 15年は少し長い。それだけ厚み、価値を出せるか? 周辺へのアプローチ。

#### コンセプト

高齢者のシェアハウスと学童を中心とした、高齢者とこどもの生活・交流拠点



#### 医療

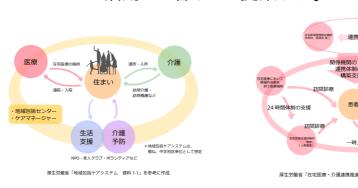
・診療施設が必要かどうか。

違和感。リアリティがない。離島の診療所。



小松市内だけでなく、敷地周辺から車で5分程の場所に病院があり、診療所を設 けなくても医療を受けることができる地域であるということが調べて分かった。

シェアハウスでは、高齢者の訪問介護のサービスを受けられるように地域包括ケ アシステムを活用した暮らしを提案する。



また、車椅子でも生活しやすいような設計を考える。

#### 保育施設

・子供の世話が高齢者の負担になるのではないか。 5、6人では保育するには人数が少ないのでは? 負担が大きいのでは?

高齢者が運営し、スタッフとしてこども達の保育はせずにスタッフを雇う。

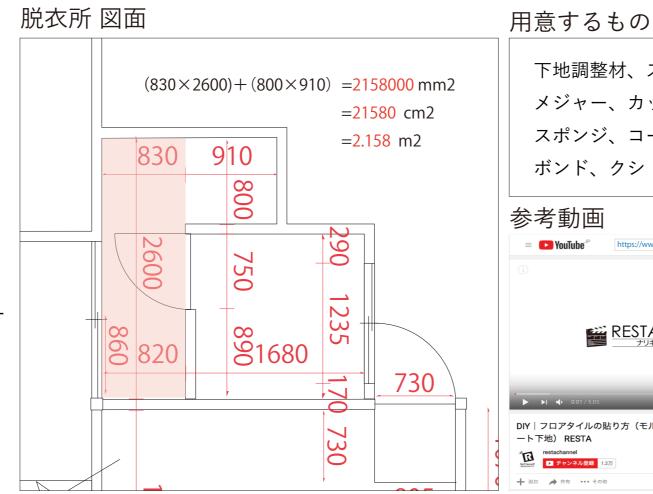
シェアハウスと保育施設の行き来を自由 にし、高齢者とこども達が触れ合える 「高齢者とこども達の生活・交流拠点」。

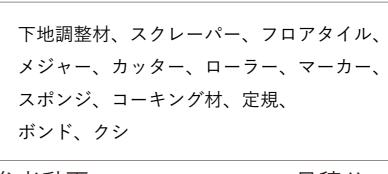
## 脱衣所 改修

1年目である今年の活動として、脱衣所の床を DIY で改修する。 将来、シェアハウスの新しく浴室、脱衣所ができるまでの間、元々ある 浴室、脱衣所を仮設的に使う。

また、祖父母も今の状態では足場に不安があるということもあり、新し くできるまで使うには脱衣所の床の改修が必要だと感じた。

今の脱衣所はコンクリートが打ちっ放しの上にすのこを渡しているだけの状態 になっている。そこで、打ちっ放しのコンクリートの上からタイルか防水のシー トを貼り、歩きやすくしたい。









参考動画 見積り ボンド 約 4,000 円 クシ 下地調整材 約 700 円 RESTA MOVIE Ρタイル 約 5,500 円 コーキング材 約 450 円 スクレーパー 約300円 ローラー 約600円 DIY|フロアタイルの貼り方(モルタル・コンクリート下地) RESTA スポンジ 約 108 円 restachannel

Pattenuti

Fヤンネル登録 1.2万 約 11,658 円 視聴回数 19,502 回

| 実額 |                           |         |
|----|---------------------------|---------|
|    | エコロイヤルセメント 1kg            | 1,007 円 |
|    | タイル用ヘラワイド                 | 820 円   |
|    | 床用穴埋め補修材 1kg              | 905 円   |
|    | クションフロア KF101<br>0.91m×3m | 2,584 円 |
|    | ジョイントコーク                  | 409 円   |
|    | スクレーパー                    | 108 円   |
|    | ローラー                      | 108 円   |
|    | スポンジ                      | 108 円   |
|    | +                         | 6,049 円 |

## 改修の手順



1. 掃除をして床をキレイにする。





10:00~ 2. 床に凹凸があるとシートが付き にくくなるので、コンクリートを



平らになるように敷く。



3. 完全に乾くまで2時間半程待つ。

11:00~



12:30~





5. ボンドが適切な状態になるまで 5分~10分待つ。



6. その間にクッションフロアを 切っておく。



7. クッションフロアを敷く。



8. 壁とクッションフロアの隙間を コーキング材で埋める。



17:00~

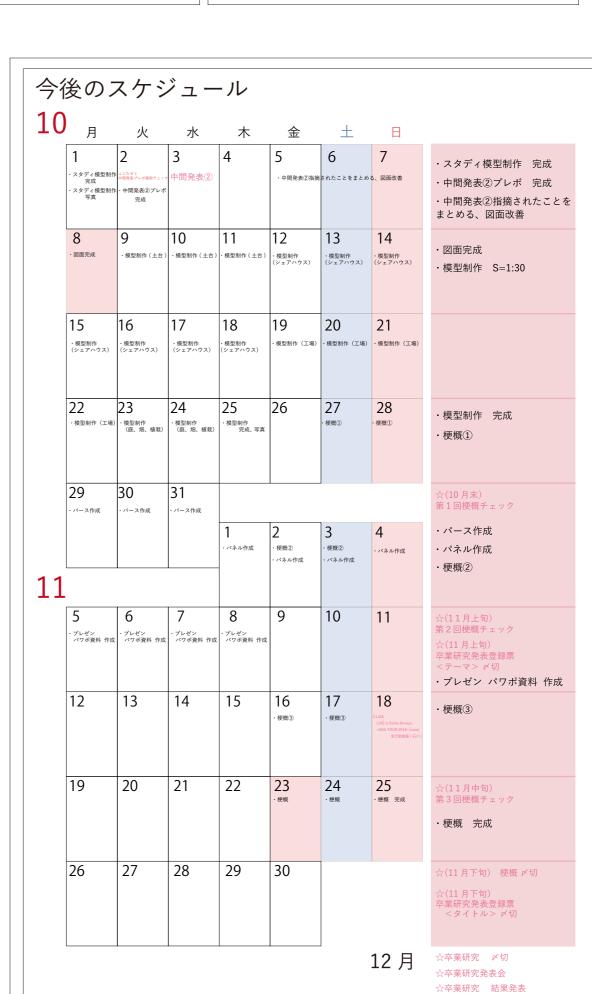
施工完了! (作業時間 7時間)



比較写真







## 周辺敷地





## 設計趣旨



パース or スタディ模型の写真